

2008年1月28日

就活日誌

- 6月 リクナビなどの就活サイトにエントリーを始める。
- 8月 生協のガイダンスで知ったインターンシップサイトでインターン申し込み
市役所で2週間インターンシップ…すごく疲れたけれど、働く現場を近くで感じる
ことができた◎実際にどんなことをしているのか今までのイメージと変わった。
- 10月 合同説明会に参加。いろんな企業を知れた。帰りにケーキバイキングで気分転換
- 11月 就活サイトからのメールを読むように。業界セミナーや合同説明会に参加。
- 12月 ジョイントやまちづくり提案が一段落。
初めて単独の説明会に参加。緊張！（住宅、銀行に絞っていた）
- 1月 この頃から会社訪問を始めた。OBを探るのが面倒だったので会社に直接訪問。
住宅はモデルルームがあるのですいてる頃合を見て訪問。銀行に行ってみ学したり、
通帳を作ってみたりした。働いたらどんなことをするのか少しでも知りたかった。
この頃初面接を受けた。内容はなぜこの業界の、この会社の、この業種？とか。
- 2月 この時期から説明会、試験が増えた。長野と東京、栃木の移動でスケジュール調整
が大変！長旅ではお菓子が友達。試験のあとは家で一人反省会。次はこう受け答え
できたらいいな♪この質問は自分のこうゆうところを知りたかったからかな？こ
こでもっと自分を売り込めればよかったと…自己分析にもなるかと。
- 3月 試験が増えてきた。面接も聞かれることは同じようなことばかり。だんだん慣れて
きた。問題はグループディスカッション…
- 4月 友達が内定をもらい始める頃。焦りも出てくるけどがまん。お菓子を食べる。
住宅メーカーSから内定を頂く。他の住宅の選考辞退。銀行は就活続行。
銀行（金融）のみに絞ったので心にも日程にも余裕が出てくる。
- 5月 2つの銀行から内定を頂く。散々迷い、EIGHTY TWO銀行に決定。就活終了♪

試験

SPIがほとんど。勉強しておいて損はないはず。金融は数学関係の試験が多かった気がします。他には感情のIQのテストEQというものもあって意味わからないが楽しかったです。作文があったところもちよいちよいありました。面接で気になるニュースは？ときかれることもしばしば。新聞読んでよかった…！面接は慣れるしかありません。本命の前に他の企業で練習のつもりで試験を受けるのはいいと思います。

長旅が私には辛かったです。お菓子に頼ったり、雑誌、文庫本、音楽、ワンセグ…いろんなもので気分転換しました。

会社訪問

就活で大切と思うことは内定をもらうことよりも、どんな仕事をしていきたいか、どんな自分になりたいかということを考えることだと思います。なのでSPIの勉強や、面接対策本を読むより会社訪問をして実際にどんな仕事をしているのか、どんな人が働いているのか知ることのほうが私にとっては勉強になったし大切でした。

住宅メーカーはモデルハウスがあるのでそこにはよく行きました。そこには営業、アドバイザーなどの業種の人が出て、それぞれの話を聞くことができるし、事務、コーディネーターのかたを紹介してもらえるところもありました。実際に働いている先輩の話は聞いていてとても楽しくて私もこんな仕事がしたい！と思えてモチベーションが上がります。現場の先輩の仕事に対する真剣さに憧れたり、こんな人が育つ環境の会社の中で私も働きたい！とか、入社してからどんな勉強をしているのかとか説明会では感じる事の出来ない、働くことに対する魅力を感じる事が出来ると思います。

金融はOBを紹介してもらったり、支店で仕事の見学や客として口座を作ったり、ホームページで商品を調べたりして、銀行はどんなことをしているのか知ろうとしていました。OBの方は就活でいろいろ相談にのってもらったり、先輩の仕事の話、どんな勉強をしているのかなどとてもお世話になりました。

一生同じ会社で働くかどうかはわからないけれど、せつかく働くなら自分がやりたいと思えるところで働けたら一番いいと思います。時間があったら会社訪問やOB訪問をおすすめします。人事の方の対応がよかったからこの会社、というのは入社してからのギャップが大きいと思います。

マイペースでいいと思います。自分が納得できるようにがんばってください！！！！☆